

2000誌

N I S E N S H I

KAGOSHIMA ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF YOUTH GROUP

NISENSHI vol.47 2021 autumn
2021年9月30日発行
発行：一般社団法人鹿児島県建築協会青年部会

047 / 第47号



□ 「鶴丸城御楼門」 鹿児島市城山町 - 江藤・丸久・宇都特定建設工事共同企業体

鹿児島（鶴丸）城は、慶長6年（1601年）頃に、のちに島津家第18代当主・初代藩主となる家久が建設に着手した島津氏の居城で、背後の山城（城山）と麓の居館からなる城です。居館の正面中央に、威風堂々たる「御楼門」があります。御楼門は、明治6年（1873年）の火災で焼失しましたが、2020年に日本最大の城門として復元されました。

PICK UP 夢を描く。建築学科2年生 鹿屋工業高校生に聞く将来の夢。

- 定時総会 - 決算報告。来年度の予算案が無事承認。
- 部会長挨拶 - 5つの重点方針を元に、魅力ある街・人づくりを。
- 2000誌のランダムコラム「オリンピックと絆」協和建設株式会社 中村俊仁

一般社団法人鹿児島県建築協会青年部会
部会長 宇都 孝洋 株式会社宇都組



02 REPORT

部会長挨拶 「5つの重点方針を軸に」

早いもので、私が青年部会会長を拝命致しまして、早くも1年半が過ぎ、任期も残すところ半年となりました。

コロナ禍の影響により計画の大半が延期、中止または事業計画の見直しを迫られる結果となってしまいました。そしてコロナ禍を起因にテレワークの普及が進み、ウッドショック・建材費の高騰等、建築業界を取り巻く環境は日々変化しており情報公開・情報共有の必要性が重要事項となってきました。

そのことを踏まえた上で、今後の建築業界の発展につなげていく事業として、
・よりよい建物づくりに活用が見込まれるBIMの講習会

結びに、建築協会青年部会一致団結し、地域の方々が安心安全に過ごせる魅力ある街づくり、また、魅力ある人づくりに少しでも貢献出来ればと思います。今後とも、当青年部会の活動に、ご理解とご協力の程よりしくお願い申し上げます。

- ・次世代の建築業界を担う若手技術者育成につながる学生との交流会
- ・情報化社会という時代の流れに合わせたツール、Web発信の検討及び方法
- ・社員定着の為の働きやすい職場づくりの検討
- ・鹿児島県内の地域、世代毎における問題点を各委員会にて熟慮して行なっていきます。

01 REPORT

本年度事業・予算案承認

令和3年4月16日に定時総会を開催し、昨年度の事業や決算の報告と今年度の事業・予算案が承認されました。今年度の主な活動予定として「WEB発信セミナー」、「経営者講習会」、「学生との交流会」、「三県合同懇談会」「N熊本」など会員及び青年部会員にとってためになる事業や、また建築とはどういうものか知りたい学生に、学校まで訪問して建築の魅力や伝え今後の担い手となる学生との交流を増やしていく予定です。

昨年度はコロナ禍ということで、青年部会の活動も制限がある中での活動となり各委員会共に、様々な事業が中止または縮小となりました。今年もまた制限された中での活動になりますが、青年部会一丸となって建築業の発展のために邁進していきますので、今年度も宜しくお願い申し上げます。



夢を描く。HELLO DREAM!!

学生との交流会

今年の3月に鹿屋工業高校で「学生との交流会」を行い、建築科の生徒の皆さんに建築についての説明や、現場で働く職人の皆さんと実際現場で使う資材を使った体験を行うなど交流をしました。後日、インタビューをお願いしたところ2人の生徒さんに引き受けて頂きました。



建築科2年
市渡 美心さん

鹿屋工業高校のおふたりに聞きました。

僕・私たちの夢。

建築科2年
長野 航大さん

将来の夢 ★ 建築科の先生

1年生のころに教育実習の先生がクラスで話してくれた自分の人生のエピソードに感銘を受けて、私も将来学校の教師になりたいと思いました。工業高校の教師になって建築科の生徒に教えたいです。

働くことへのイメージ：

社会に出ると高校生活よりも多くの人達と接点を持つことになるので、その過程で楽しい経験やつらい経験することになるかもしれませんが、それも含めて人間として成長していきたいです。



将来の夢 ★ 1級建築士

県内の設計事務所で働きたいです。1級建築士の資格を取得して誰も見たことのないような新しいデザインの建築物や創造性の高い建築物を設計したいです。

働くことへのイメージ：

自分自身で稼いで生活をするということに不安はありますが、同時に社会人になって自分を成長させることへの期待もあります。

私たち建築協会青年部会は、皆さんの夢を応援します！！

安心して現場を任せられる人に！
綺麗で、おしゃれな建物！を。

建築業界で働く

先輩たちの今と夢。

地元で働くことで感じる安心と充実した日々。
自分で手がける構造物をたくさんつくる！

㈱盛洋建設 福崎 冬也 入社2年目



私は、鹿児島県立鹿児島工業高等学校機械科を卒業後、プロサッカー選手を目指し新潟県の学校に進学。その後シンガポールと徳島県の実業団クラブチームでサッカーを続け地元鹿児島へと帰ってきました。しかし、サッカーしかしてこなかった自分には鹿児島に帰ってきてからやりたいことも、これからの目標も正直何もありませんでした。そこで縁を繋いでくれたのはサッカーでした。以前鹿児島でチームメイトだった先輩から連絡があり、もしよかったら建築会社で働いてみないかとお誘いを頂きました。高校の専攻も機械科で建築には全く触れてこなかった人生で不安でしたが、チャレンジだと思い鹿児島市にある㈱盛洋建設に入社しました。

今、会社での自分の役割は主に現場管理です。現場の工程管理、品質管理、材料や職人さんの手配を行い、新築住宅、店舗改装、リフォーム工事と様々な現場の施工に携わっています。ようやく2年目に突入し、まだまだ分からないことが多く日々勉強ですが、毎日が充実していて楽しいです。今後の目標は、施工管理技術者試験に挑戦し、安心して現場を任せて頂けるようになりたいです。お引き渡しの際にお客様から「綺麗でおしゃれな建物だね、すごいね！」と言って頂けるように頑張りたいと思っています。

南建設㈱ 男性技術職 入社3年目



私が建設業に就職した理由は、体を動かすことが好きだったのと自分で形になる物を作りたいと思ったからです。

私は、小学生の頃から野球に熱中しており高校時代の最後の夏は県大会でベスト4まで進出しました。今でも、あともう少しで夢の甲子園の舞台行けたと思えば悔しい思いが込み上げてきます。大学へ進学してからも野球も学業と両立して続け多くの事を学びました。

大学を卒業後、地元の建設会社に就職。地元で働けて良かったことは、実家から通えることもそうですが、仕事の相談や悩みを聞いてくれる家族や友人が沢山いる環境にいてすごく有り難さを感じることが出来ています。県外に出れば慣れない環境・仕事の疲れなど、相談ができる親しい人がいないことで不安になり一人で抱え込んでいくかもしれません。地元で就職できたことによって、心にゆとりが生まれ仕事でもプライベートでも充実した社会人生活を送ることが出来ています。現在も社会人野球とソフトボールクラブに所属しており週2～3日は楽しく汗を流しています。最近ではゴルフにはまっています、早くスコアで100を切れるようになりたいと頑張っています。

将来は自分で手掛けた構造物をたくさん造っていくこと。実家の農業を継ぎ大きくしていくことが目標です。

2000誌のランダムコラム

「オリンピックと絆」 協和建設株式会社 中村俊仁

コロナの影響もあり、賛否両論あるなか東京オリンピックが開催されました。選手の活躍を見ると興奮・歓喜、不思議と私も仕事に対してのモチベーションが上がって仕事への活力に繋がっています。

私は幼い頃から大学生までサッカーをしており競技の中でも特にサッカーの試合に毎回興奮しています。また、日頃見る機会がなかったり初めて見る競技などもあり、自国開催の素晴らしさに感銘を受けています。

試合の勝ち負けもさることながら、やはり最後のインタビューには心が熱くなるものがあります。国の代表になるだけでも素晴らしいことなのに目標に届かなかった選手はお詫びや悔し涙を。結果を残した選手は感謝や

嬉し涙を支えてくださった方々へ贈っています。それらの言葉を聞くたびに改めて人と人は助け合い、そして支えあって何かを達成するのだと教えてもらいます。

私自身の仕事も日々の生活も同じで一人で出来ることは限られています。特に我々建設業は皆様の力があってこそ一つの作品を作り上げることが出来ます。完成後、我々にメダル授与式はありませんが、その現場で培った『絆』は永遠の宝物です。

選手の皆様から頂いたこの熱い気持ちを忘れることなく、今日も現場で感謝の気持ちを込めて、皆で素敵な作品を作っていきます。



OTHER

建築協会青年部会は地域活性化のため積極的に交流会を実施しています！！

▶ 皆様からのご連絡お待ちしております！

鹿児島県建築協会青年部会では、未来の建築業界を支える若い人材確保の為、就職説明会への参加や学校への訪問等の活動を行なっています。座談会や意見交換会なども積極的に行なっておりますので、ご希望の際はメール、お電話でも受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

▶ コラボのお誘い！

青年部会では、学校関係の皆様や異業種の団体等幅広く一緒に活動したいと考えています。鹿児島の活性化に繋がる活動を一緒に企画していきましょう。当青年部会に、いつでもお気軽にお問い合わせください。